

# 緑陽台認定こども園園長便り

令和2年7月17日  
緑陽台認定こども園  
No.8号

## 7月生まれのお誕生会

今月お誕生日を迎えたお友達8人は、名前を呼ばれて主役席に座ります。まず初めに自己紹介です。クラス、自分の名前、何歳になったか、そして大きくなったら何になりたいか又、好きな食べ物を発表します。子ども達のドキドキ感が伝わってくるのですが、皆精一杯の声で、言葉をしっかり繋いで発表してくれました。

小さい組のお友達も先生に助けをもらいながら、しっかりアピールしていましたよ。

お楽しみはアンパンマンの「トマトぬき人形劇」でした。舞台の上で愉快地動くアンパンマン達に場内の子ども達も一緒になって「うんとこしょ！どっこいしょ！」と掛け声をかけ、楽しんでくれました。



## 挑戦遊びに大奮闘！

子ども達は、今挑戦遊びの真っ最中！年長は「竹のぼり」年中は「戸板登りと竹渡り」年少は「はしご渡り」です。運動会には、お父さんお母さんにも見てもらうんだと、どの子も目標に向かって一生懸命挑戦しています。今年の運動会は、お知らせしてある通り、3歳以上のみとさせて頂く事をご了承頂き、頑張る子ども達に沢山の拍手を送っていただければと思っています。「目標に向かって最後まで諦めない気持ちを持つ」「互いの頑張りを認め合う」「協力、共同」する中で仲間意識を深める」このような目標を持って運動会の取り組みをしてまいります。

そのおわ



## 大事にしたい子どもの育ち

「自己を肯定できる子どもを育てたい」とは思っているに関わり方や、言葉掛けをどうしたら良いのかなかなか難しいものですね。しかし子ども達は五感をフルに動かし、常に知りたい、見たい、聞きたいという気持ちを持って生活しています。この子どもの思いに寄り添い、子どもの興味や発見を大人と一緒に感動し、喜び、認めてあげる事が大事になります。

子どもは、大人が思う以上に小さな事に感動し、喜び、道端の石ころさえも宝物にしていきます。大人にとっては、何でもない事も子どもにとっては価値のある大事な事なのです。子どもの目線に立ち、一緒に感動しましょう。

失敗や、間違えは繰り返しながら覚えていきます。失敗や間違いを「何度同じことを言えば分かるの！」とか「ほら～また～！前も言ったよね」「今度やったら〇〇だよ」等の言葉は、子どもの自信を失わせる事になり、正しい言葉とは言えません。果ては失敗や間違いを恐れて、色々な事への興味が薄れたり、固まったり子どもによっては、言葉さえも出なくなることもあるでしょう。

そんな時は、「心配しなくてもいいよ、もう一回やってみようか」の肯定的な言葉を掛ける事が望まれますね。そして子どもの輝く発見や頑張りを認め、自信に繋げていきましょう。大事にされている安心感や、信頼感は、自己肯定感が持てる大事な要素となります。

危険な事や、危ない事は「だめ！」ではなく年齢にもよりますが、なぜやってはいけないのかを伝え、それを繰り返していくことです。命にかかわることは真剣にしっかり叱り、叱った後のフォローも必ず行いましょうね。子どもは同じことを繰り返しながら、学び育っていきます。

## 1号保育夏休み

- ・22日（水）～8月15日（土）まで1号保育の子ども達は夏休みに入りますが規則正しい生活を送り、リズムを崩さないようにしましょう。  
お外遊びは必ず保護者の方が付き添い、事故、怪我のないようお過ごし下さい。又、道路の一人歩きは絶対避けて下さい。
- ・2学期の登園は、8月17日（月）となっております。元気に登園してきて下さい。

## お知らせ

- ・先日希望を取りました学園からの絵本プレゼントが全員分揃いました。20日（月）に持ち帰りますので、お家で楽しんで下さい。
- ・7月より玄関ホールに、給食の展示をしています。毎月一週間の展示ですが覗いてみて下さい。
- ・8月1日（土）は、希望者のみの社会見学を予定しておりましたが、今年はコロナウイルスの感染拡大防止を図るため中止といたします。